

シンポジウム

「検体検査標準コード・JLACの本格的な普及を目指して」

AMED 令和5年度日本医療研究開発機構研究費（医薬品等規制調和・評価研究事業）
「医療施設における標準コードの効率的なマッピング手法に関する調査および実証研究」

参加無料
要事前申込

日時

2024

2 / 18 (日)

13:00～15:30 会場受付12:30～

会場

九州大学 日本橋サテライト913講義室、WEB

日本橋ライフサイエンスビルディング（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

事前申込

以下URLより事前申込をお願いいたします

会場参加（定員50名。締切2/15）：

<https://q.s.kyushu-u.ac.jp/e8T3gH-bA2/>

WEB参加：

https://supportoffice-jp.zoom.us/webinar/register/WN_tzfE2az3QeCAfXtfjWdYRw

プログラム

- I. 医療施設における医療情報標準普及に係る手法 -AMED研究班報告-
座長：大江和彦（東京大学）
- II. 臨床検査標準推進の社会的枠組み
座長：片岡浩巳（川崎医療福祉大学）
- III. パネルディスカッション
座長：武田理宏（大阪大学）、山下貴範（九州大学）

主催：AMED中島班（研究代表者 中島直樹）共催：JLACセンター（代表 康 東天）

お問い合わせ：九州大学病院 メディカル・インフォメーションセンター

✉ std@med.kyushu-u.ac.jp